

能力が備わり、チャンスが提供されているにも関わらず、環境や制度などのせいにして社会から遠ざかる女性も多く、女性自身の意識改革も必要と話す藤田さんは、2人のお子さんを育てながら、フル回転の毎日を送っている。この一年、ご自身の病、仕事など身に起きた数々の出来事を、最近のこととは思えないような軽やかさと落ち着いた笑顔で話す姿からは、乗り越えたものの大きさが伝わってくる。

課題や苦境は 越えられる時に与えられる！



— かるやかに しなやかに —



藤田 徳子 氏

Noriko Fujita

(有)フェアリー・テイル 代表取締役

岡山県倉敷市出身。
平成7年神戸女学院大学卒業後、岡山毎日広告社へ入社。
平成9年結婚、香川へ。
平成10年会社を設立。
平成16年第3回全国商工会議所女性起業家大賞奨励賞受賞。

起業のきっかけは

広告代理店勤務時代に様々な業種の販促企画を手がけ、市場は「顧客満足主義」でないと成立しないと実感していましたが、自身の結婚式の折に、ブライダル市場は、「売り手主導」のお仕着せであることに疑問を抱きました。
また、香川での再就職活動の経験から、女性が働きやすい環境を自ら整備していきたいとも思い、起業しました。

現在の仕事の内容をお聞かせください。

結婚するカップルに結婚観や結婚式への「思い」「こだわり」を、時間をかけてヒアリングし、会場の選定からアイテムのコーディネート、会場設営まで、トータルにプロデュースしています。
最近では、新社屋落成など企業様の式典などもプロデュースしています。

心に残る出来事は

披露宴での新婦のお父様のコメントです。

「本人主導で準備を進めていたことに憤りを感じていた。親のメンツが立たないと。しかし、今日の式を見て、娘が彼と二人で他人様をもてなす結婚式を創ったことを嬉しく思う。いつまでも子どもだと思っていたのは、親のエゴだった。二人の人生のスタートは、結婚式の準備段階にあることを教えてくれたのは、フェアリー・テイルさんです！ありがとうございます」この仕事の目指すところが伝わったと嬉しく思いました。

人生の指針・教訓また好きな言葉があれば

「タンポポ魂 踏みにじられても 食いちぎられても 死にもしない 枯れもしない その根強さ そしてつねに 太陽に向かって咲く その明るさ わたしはそれをわたしの魂とする」
坂村真民 「たんぼの強さ」です。

どんな境遇にあっても、明朗であることが私の使命だと思っています。タンポポのようにしなやかに強く生きたいですね。

仕事の継続の秘訣は

普段、他人以上に活発でいる分、時々フリーズしてしまうことがあります。「いっそ、このまま溶けてしまいたい」と思うくらい。(苦笑) でも、ここでやめたらどれだけの

仕事の今後の目標は

人をがっかりさせてしまいかと思うと…。お客様、取引先、友人、社員、家族、私のことを応援してくださるたくさんの方々の顔を思い起こすと、またがんばれます。

結婚式をきっかけとして、ライフコーデイナーとして、人々の生活に「豊かさ」をプラスした生活をプロデュースしたいと思っています。結婚式同様、お葬式にも死生観を表現するとか。生活していく中で起きてくるお困りの点などをサポートしていきたいです。そして、手を必要としている人、差し出せる人同士のネットワークを作れたらいいなとも思っています。

働く女性へのアドバイス

まだまだ、男性以上に女性が働くには、ハンディキャップがあります。男女差別はよくないですが、男女区別は必要です。それを認めるゆとりを持って、「私にしかできないこと」を見つけていくって下さい。それと、男性は一生働くというDNAを持っています。手の抜き加減を知っています。女性も、息抜きできる時間と場所をみつけ、生き生きと仕事を続けていってほしいです。

会社概要

(有)フェアリー・テイル／高松市常磐町2-5-29

TEL：863-6685 FAX：863-6674 URL：http://www.fairytale.co.jp

平成10年設立。結婚式、パーティーのプロデュースを始め、ウエディングドレスのオーダー製作など結婚式に係るギフトやオリジナル商品を販売。県内外の結婚式会場の空間コーディネートデザインなどのコンサルタント業務。また、企業や団体の式典やパーティのトータルプロデュースも手がける。